

平面
立体
ICT

さいたま市立大宮南中学校 美術科 年間指導計画

※指導事項には、【共通事項(1)ア、イ】の表記を省略しています。

1年	1学期				2学期				3学期	
	月	4	5	5	6・7	7	8	9・10	11・12	1
題材名	美術との出会い	キラキラ・ゴロゴロ・ピリピリ ～感じたことを色と形で～	色の秘密・・・	自然を見つめて ～美しい構成を考えよう～	興行きのある風景	「なぜか気になる埼玉の情景」	もじ・モジ・文字のデザイン	おもてなしの器	Animationの素 ～2コマアニメで絵を動かす！～	『流れ』をこの手で
指導事項	B(1)イ(ア)	A(1)ア(ア)、(2) B(1)ア(ア)	A(1)ア(ア)、(2) B(1)ア(ア)、イ(イ)	A(1)イ(ア)、(2) B(1)ア(イ)、イ(イ)	B(1)ア(ア)	B(1)ア(ア)	A(1)イ(イ)、(2)	A(1)イ(イ)、(2) B(1)ア(イ)、イ(イ)	A(1)ア(ア)、(2) B(1)ア(ア)、イ(イ)	A(1)ア(ア)、(2) B(1)ア(ア)
学習内容	美術の授業のきまり 年間の学習計画 造形的な見方・考え方 教科書作品等の鑑賞	素材や技法の生かし方 構成、配色効果の工夫 感じたことを想像 対話による鑑賞	色彩や構成の基礎的内容 ポスターカラー絵の具の 使い方 効果を考えながら美しく平 面構成 新しい価値観を理解	形を線や面で捉える 並べたり重ねたりして構 成 道具などの特性を生か す イメージを表現	空気遠近法や透視図法な どの特徴 作品の構成に生かす工夫 の構想	全体の様子などに着目する イメージをもとに鑑賞する 特徴をとらえて表すことに関 心をもち	活用されている文字 明朝体やゴシック体など文 字の特徴 伝えたいイメージに合わせて 考える	心から主題を生み出す アイデアスケッチで試行錯 誤をする 粘土のよさを考えながら制 作する 作者の心情を感じ取り鑑 賞をする	アニメーションの仕組み 動きを考えた主題を発想 する 動きの表現 ICT機器による表現の工夫	動きの性質などがもたらす 効果を知る 動きのイメージや見方など で捉える 動きの美しさを生かし発想 を広げる 表現の意図などについて 考える
時数	1	2	3	7	1	1	5	8	5	12
関連		音楽	理科		数学	地域	国語		総合的な学習の時間	

2年	1学期		2学期		3学期		
	月	4	5・6・7	8	9・10・11	12	1・2・3
題材名	学びを広げる	笑顔のあるときを詰め込んで ～好きなもので私はできている～		視点を変えてみる埼玉の情景	「夢のあるお菓子」の企画・デザイン	流れていく白と黒の世界 ～明度の差、濃淡による美～	素材の工夫に思いを込めて
指導事項	B(1)イ(ア)	A(1)ア(ア)、(2) B(1)ア(ア)		B(1)ア(ア)	A(1)イ(イ)、(2) B(1)ア(イ)、イ(イ)	A(1)ア(ア)、(2) B(1)ア(ア)	A(1)ア(ア)、(2) B(1)ア(ア)
学習内容	美術の授業のきまり 年間の学習計画 造形的な見方・考え方 教科書作品等の鑑賞	自らを深く見つけ、全体の雰囲気などを表現する 表したいイメージをもち、自己表現を楽しむ 既習の学習を活用 意図や願いを感じ取り、お互いを認め合う		全体の様子などに着目す る 構図の工夫によるイメージ の変化を知る イメージの違いを感じなが ら鑑賞する 特徴をとらえて表すことに 関心をもち	イメージを多くの人々に伝える工夫をする 配色などの効果を生かして構想を練る 新たな表現方法を工夫する 調和のとれた美しさを感じる	墨の表現効果や特徴 動きの美しさについての考 えを深める	紙などの性質や特徴などを 知る イメージや空間にある感じ などで捉える 制作の順序などを総合的に 考える 素材のよさなどを考え、創造 的な構成を工夫する
時数	1	11		1	12	3	7
連携		総合的な学習の時間		地域	総合的な学習の時間	国語	

3年	1学期		2学期		3学期		
	月	4	5・6・7	8	9・10・11・12	1・2・3	3
題材名	学びを深める	和の心を込めて		あの日の思い出がある埼玉の情景	人が集う、憩いの空間	キラリと輝く私のオモイ ～砂型鑄造によって生み出す金属の形～	明日への旅立ち
指導事項	B(1)イ(ア)	A(1)ア(ア)、(2) B(1)ア(ア)、イ(イ)		B(1)ア(ア)	A(1)イ(イ)、(2) B(1)ア(イ)、イ(イ)	A(1)ア(ア)、(2) B(1)ア(ア)	B(1)イ(ア)
学習内容	美術の授業のきまり 年間の学習計画 造形的な見方・考え方 教科書作品等の鑑賞	日本の伝統的な美術文化について考えを深める 日本の伝統色を知る 材料の性質を捉える 素材の組み合わせなどを考える 世界における自国のあり方を考える		全体の様子などに着目す る 構図の工夫によるイメージ の変化を知る イメージの違いを感じなが ら鑑賞する 特徴をとらえて表すことに 関心をもち	環境全体のイメージなどで捉える 制作の順序などを総合的に 考える 心情や安全性などから主題を生み出す 空間などの効果や美しさなどを考える 安らぎや自然との共生などの視点をもち 美しく豊かにする美術の働きについて考える	素材が感情にもたらす効果 を捉える 意図に応じて自分の表現 方法を追求する 心の中を深く見つめる 造形的なよさや美しさを感じ 取る 単純化・省略・強調による 表現を深める	夢や希望など感情にもたら す効果捉える 心の世界から美意識を高 める 生き方とイメージを結びつ ける
時数	1	12		1	12	8	1
連携		G・S科		地域	総合的な学習の時間	理科	総合的な学習の時間

※さいたま市は外国語科をG・S科としています。